

県土整備部の職場紹介 No.16

県南広域振興局土木部 花巻土木センター

地域概要

花巻土木センターが所管する花巻市は、西部に、奥羽山脈の渓谷沿いに湧き出る花巻温泉郷があり、北東部には標高1,917メートル、北上高地の最高峰、早池峰山がそびえます。また宮沢賢治生誕の地として有名です。

管内には、岩手県内唯一の空港、「いわて花巻空港」があり、また、東北新幹線「新花巻駅」や東北自動車道、東北横断自動車道などの高速交通網が整備されています。



組織体制

○平成28年度組織スローガン

「本格復興完遂」と「^{まち}地域づくり」を明るく笑顔で!

○組織の特徴

組織は所長以下5課で構成され、職員数は、正職員33名と、期限付臨時職員等19名を加え、総勢52名の体制です。なお、用地課・道路都市チームは北上土木センター管内の業務についても担当しています。また、建築指導課長は遠野土木センターと北上土木センターの業務も兼務しています。

今年度の主な取組

1. 主要地方道花巻北上線 島(しま)工区

花巻北上線は、花巻市と北上市と結ぶ北上川東岸の幹線道路であり、緊急輸送道路にも指定され、通勤・通学や救急医療施設へのアクセス道路として地域住民の生活を支える重要な役割を果たしています。事業区間は、線形不良や歩道が未整備であったため、平成22年度から事業に着手し、平成28年度は用地補償、道路改良工事等を進め、早期完成を目指しています。



2. 主要地方道花巻大曲線 小倉山の2工区

花巻大曲線は、花巻市から秋田県大仙市に至る県域を超えた広域的な幹線道路であり、県内においては西和賀町と花巻市を最短距離で結び、地域間交流に資する重要路線です。

事業区間は、落石・雪崩等の危険箇所、幅員狭小及び線形不良であったため、平成14年度から小倉山の2地区（延長2,380m：うち約900m供用済）として事業に着手し、平成28年度は8号橋梁下部工等の整備を進め、早期完成を目指しています。



3. 県立花巻広域公園 長寿命化

花巻広域公園は、本県の大規模公園第1号として昭和57年に一部区域を開園しており、30年以上経過した施設の老朽化対策が必要となっています。

このため、長寿命化計画を策定し、平成27年度から平成36年度までの10年間で公園施設の更新・補修工事を実施する予定です。



モニュメント「ヨダカの塔」の補修

4. 早池峰ダム堰堤改良

早池峰ダムは、一級河川北上川水系稗貫川の洪水調節のほか、かんがい用水、水道用水、工業用水、発電を目的とする多目的ダムです。

ダム完成後16年が経過しており、ダムコン（ダム管理用制御処理設備）をはじめとする諸設備の老朽化、予防保全対策として、平成28年度から長寿命化計画策定・詳細設計を行い、施設設備改良・更新によるダム機能の向上を図っています。



早池峰ダム全景

独自の取組等

1. 住民団体への道路・河川堤防の草刈業務委託

道路・河川の維持管理に当たっては、草刈業務を住民団体へ委託していますが、委託団体数は増加傾向にあります。今後も、地域との協働によるインフラの適切な維持管理に取り組んでいきます。

委託団体数	道路	河川堤防
H25	34	57
H26	37	59
H27	41	59
H28	49	60

2. 「世代をつなぐ防災・住まいの耐震授業」

次世代を担う子どもたちに災害の脅威や防災の重要性を知っていただくため、（一社）岩手県建築士会花巻支部との共催により毎年実施しています。平成28年も、11月上旬に花巻市内の4つの小学校で実施しました。

【主な内容】

- 家を支えている材料の重量を体験する。
- 実物大の木造住宅模型や小型模型を使って、地震による住宅の揺れの違いを学習する。



3. 職員の能力開発に向けた取組

若手職員のプレゼン能力向上と業務遂行上必要な知識の共有等を目的とした「所内研修会（原則、全員参加）」を毎月開催、また、IT推進チームによる「IT技術向上研修会」を随時開催するなど、職員の能力開発に取り組んでいます。



所内研修会



IT研修